

JB Customer Report

カスタマーレポート



岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

インクジェットの特性を活かして、低コストでオリジナルグッズ作成！

関市立 金竜小学校 様

関市の公立小学校、関市立金竜小学校の教頭先生に2011年4月に導入したORPHIS Xの感想を伺いました。



用紙の種類によって雰囲気が変わります



アイデアグッズ誕生のきっかけに!?



◀フルカラーの賑やかな掲示物が目を惹きます

◎市販の特殊紙でカラー印刷&グッズ作成

通常は PPC 用紙や再生紙等で印刷をしていますが、インクジェットプリンターの特性を活かして、用紙を変えて印刷することもあります。例えば、インクジェット専用紙やマット紙にすれば裏抜けも少なく、写真やイラストの発色も良くなります。体育大会では、プログラムをタックシールに印刷してうちわを作成したのですが、来賓の方々にはプログラムを見ながら涼しむことができるのでとても喜んでいただけました。更に、大会終了後に持ち帰っていただけるので、ゴミが出なくなるという嬉しい発見もありました。

◎水と光に強いカラープリンターを待ってました！

学校での出来事や掲示物をフルカラーで印刷して、廊下を通る人の目に留まるようにしたい！…だけど、学校現場では、せっかくカラーで印刷しても水に濡れることや光に当たることが多いから心配…。でも！オルフィスXならインクに耐光性と耐水性があるので、色褪せや水濡れを気にすることなく、安心して長期間掲示することができます。分割印刷をして大きなポスターを印刷したりもしていますよ。

◎孔版印刷にはない機能で作業時間も短縮

マスターを使わずに孔版印刷機並のコストでモノクロ印刷できるので、教師や保護者向けの書類もオルフィスXにお願いしています。孔版印刷機とは違って印刷後に自動で丁合作業などの後処理をしてくれるので、以前より原稿作成にかかる時間を増やすことができるようになったのも嬉しいですね。ページ番号や日付を入れて印刷する機能も重宝しています。